

中期経営計画 ローリングプラン概要



2011年4月20日

・経営環境にあたる様々な要因

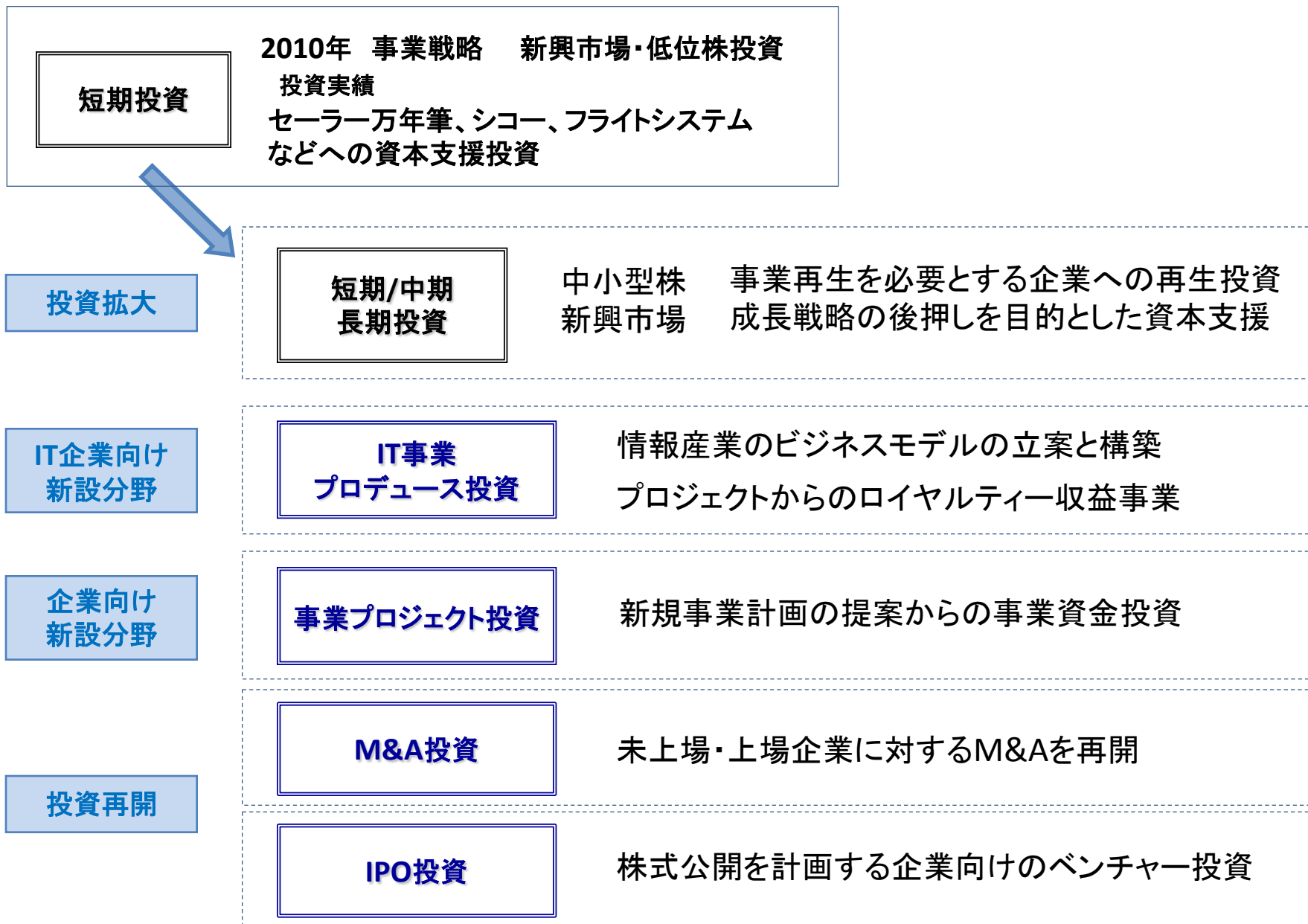
「欧州の財政不安」 「為替相場の動向」 「中東諸国の政情不安」
「東日本大震災による経済成長率の下振れ」

世界的に金融市場および投資環境への大きな不安定要因になっている

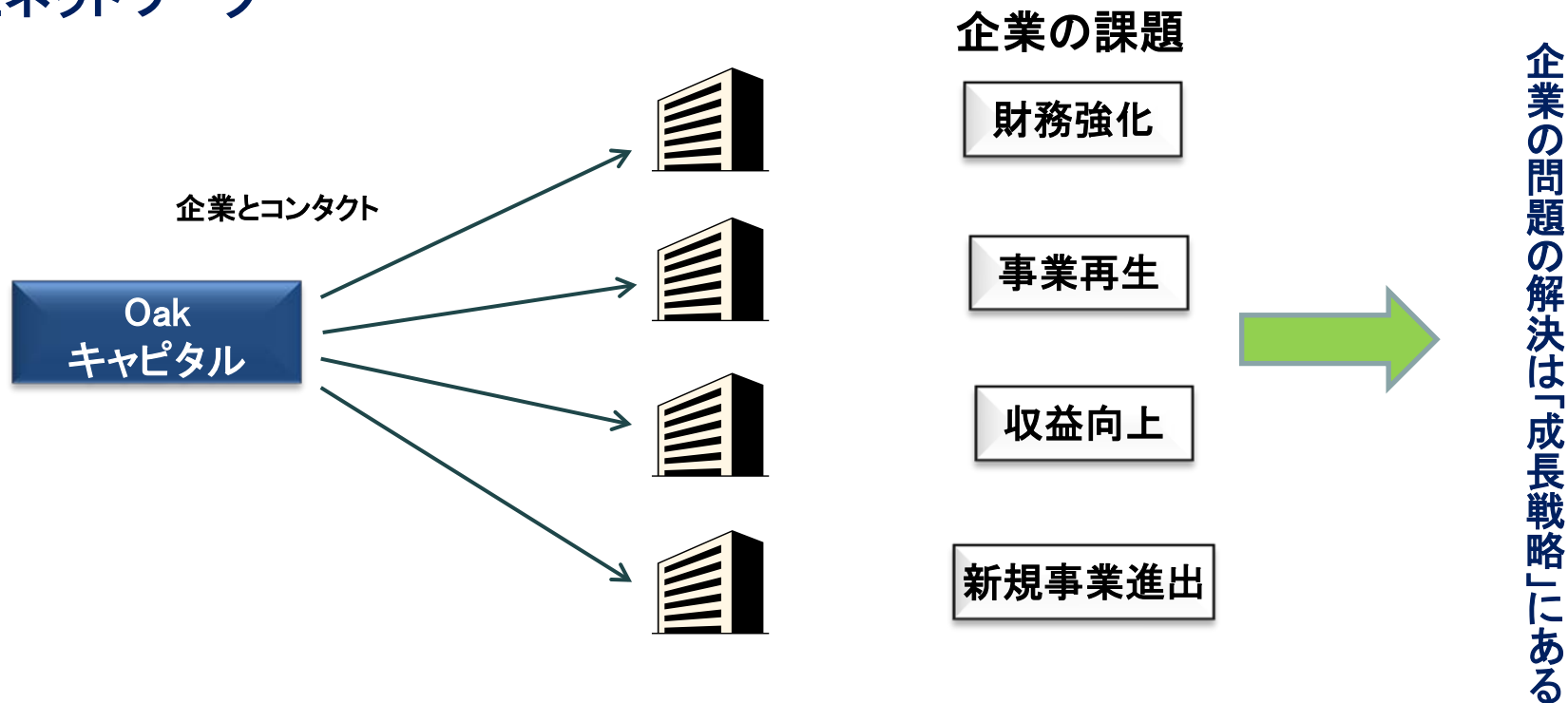
・変化への対応策

- (1) リーマンショック以降、目まぐるしく変動する社会現象は予想することが出来ない不確実な時代となっております。この様な環境において投資事業の戦略舵取りがより重要となり、常に事業戦略の「現状と予測」を検証した事業戦略の構築を図って参る必要性から、定期的にローリングしていくことと致しました。
- (2) 対処すべき点として、今後の経営計画では経済変動に対応できる投資事業へのシフトであります。外部環境に影響されにくい投資戦略の構築に努めて参る方針です。
- (3) 投資戦略は新たな手法を加え、状況に応じて戦略を組み立てると共に、外部環境に影響されにくい投資戦略の構築に努めて参る方針です。

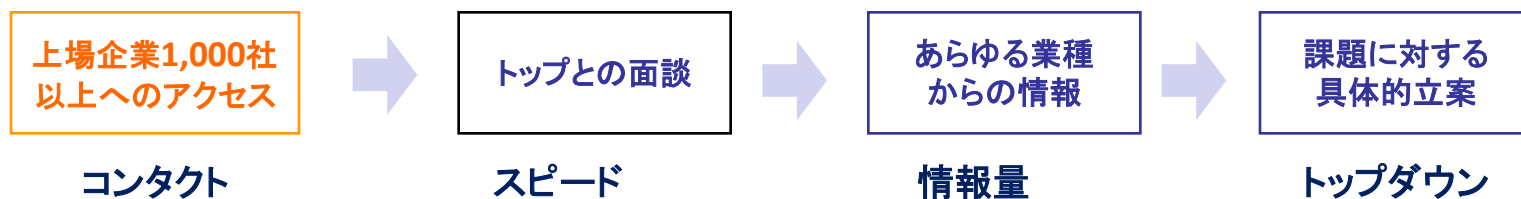
2011年 事業戦略と投資分野



1年間でのアクセスが1,000社を超える投資銀行の強みとネットワーク



上場企業トップからの経営戦略・ニーズ・課題の情報入手



中小型上場企業向けエクイティファイナンス投資

- ・ **成長意欲旺盛な上場企業へ資本支援を拡大**

確かな成長戦略が描け、成長への意欲が旺盛な企業へと検討対象を絞り込み。対象企業については、投資額の拡大・支援の強化に取り組み、成長を後押し。

- ・ **事業再編・再構築を必要とする上場企業の再生を支援**

新興市場の上場企業に対し、事業の再構築や再編の支援を目的に、当社の仲介による企業間の事業提携等を通じ、事業の成長や事業領域の拡大に導く再生支援を実施。

2. 本年度より新設分野

IT企業向け情報サービス事業の設計支援

事業プロデュース投資

投資銀行業のネットワークと事業企画力を活かし、企業向け「新ビジネスモデル」と「成長シナリオ」を構築し、提案先の新たな収益部門の確立を後押しする。
当該事業はロイヤルティー収益部門となる。

企業向け新規事業のプロジェクト支援

事業プロジェクト投資

企業の成長シナリオとなる「新規事業」の企画、構築と必要となる事業資金の資本支援投資を合わせて実施。

1. 企業の優位性を活かした新事業の企画・立案
2. 企業同士の得意分野を相互活用した事業の企画・立案
3. 対象企業と業界大手企業の事業シナジーの構築支援
4. プロジェクト事業資金の調達支援
5. 海外での事業展開支援

第1号動画配信事業プロジェクト開始

主な参加企業

東証2部 7992

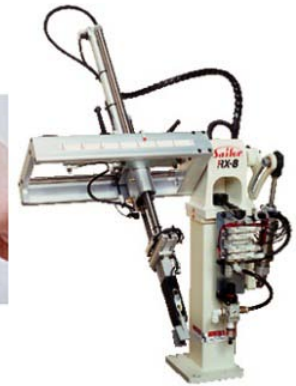
セーラー万年筆株式会社

創業100年の文具の名門企業

国内最高級の万年筆ブランド

産業用ロボット等、従来の枠を超えた事業開発にも注力

2010年より電子文具事業に本格参入



東証マザーズ 3753

株式会社フライトシステムコンサルティング

映像・音楽等デジタルコンテンツの制作・配信サービス

ソフトバンクモバイル全機種が同社のツイッター用ソフトを搭載

三菱UFJニコス株式会社とクレジットカード決済ソフトの共同開発



JASDAQ 7861

東京リスマチック株式会社

最新の印刷技術を用いたオンデマンド印刷等、多角的展開

立体デジタル映像で国内最先端技術を持つキャドセンターを傘下に持つ

デジタルサイネージ等、先端広告媒体の制作にも進出



投資先への事業提案

東証2部 3113

**OAK
キャピタル**

投資

Oak引受実績

10億円

G.communication grp.

子会社

NOVA

英会話 189校

4.8億円

JQ 8889
アパマンショップ

管理賃貸

12億円

東証マ 6667
SHICOH
SHICOH CO., LTD.

AFL世界トップシェア
携帯内臓カメラ

iPhone

ソフトバンク向けツイッターアプリ

SoftBank

事業提携

三菱UFJニコス
MUFG

クレジットカード決済システム共同開発

iPhone



10億円

東証2部 7992
SAILOR

事業提携

HitachiJoho
日立情報

13億円

東証マ 3753
FLIGHT

IT事業

プロジェクト参加企業

3.7億円

JQ 7861
Lithmatic

印刷

CAD CENTER
Visualize your Dreams

デジタル3D

Oakキャピタル企画のインターネット動画配信事業



特徴

- ・スマートフォンを活用した
ネットビジネスのプラットフォーム
- ・情報、ネットワーク、電子決済、映像技術等
各分野の優れた技術を有する企業が結集
- ・動画・音声等、多重の情報を
リアルタイムかつ双方向に交換・共有可能

事業のメイン・パートナー

- ・セーラー万年筆株式会社
東証2部 7992
- ・株式会社フライトシステムコンサルティング
東証マザーズ 3753
- ・東京リスマチック株式会社
JASDAQ 7861
- ・日立情報システムズ

戦略的M&A投資

当社の収益部門として大きなウエイトを占め、実績を上げていたM&A投資を再開致します。

2011年に入り、時価総額100億円以下が1,756社、50億円以下が1,238社となり、総じて上場企業の時価総額が低く評価されていることはM&Aの投資機会と判断致しました。

上場・非上場を問わず優れた技術力や成長力を持つ企業を対象として実施致します。

IPO投資

2009年から現在まで、新規株式公開の環境はまだ正常な状況に至っておりませんが、実力を持つ有望な企業を対象に国内外で投資を開始してまいります。

成長戦略の後押しは重要な支援業務

- ・資本政策・企業財務 支援、事業創出のためのビジネス・アライアンス組成、新規事業の立案、事業戦略・中期経営計画策定のためのアドバイザリー業務
- ・ 営業支援、商材開発への協力、提携先の紹介、戦略コンサルティングファームの紹介
- ・ 海外進出支援、海外での株式公開支援

収益計画— 予想個別損益計算書



ローリングプラン

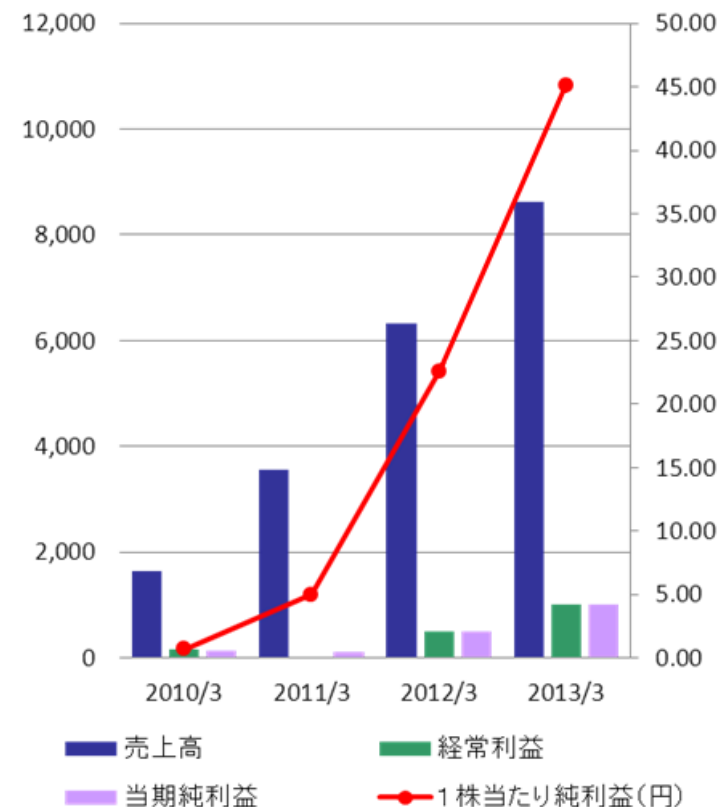
(単位：百万円)

	2010年3月期 (実績)	2011年3月期 (実績)	2012年3月期	2013年3月期
売上高	1,630	3,558	6,000～6,300	8,000～8,600
営業利益	111	30	300～500	700～1,000
経常利益	150	7	300～500	700～1,000
当期純利益	145	114	300～500	700～1,000

1株当たり 純利益(円)	0.68	5.19	13.60～22.66	31.73～45.32
-----------------	------	------	-------------	-------------

(売上/利益：百万円)

(EPS：円)



注) 2012年3月期以降のグラフは上限値を表しています

* 2012年3月期および2013年3月期の売上目標上限値は、2011年5月13日付で変更しております。
 (「平成23年3月期 決算短信 1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」に記載の「(次期の見通し)」をご参照ください)